

—海を越えて出会った、新たな「家族」—



1/4～1/10 18名が訪問

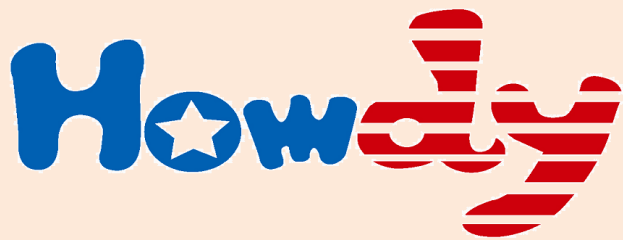
★ 末永い友情を切り拓く ★ パサデナ姉妹都市協会 フルデンシオ副会長

In January 2017, we welcomed our friends from Hadano here in Pasadena.

The host families that accommodated the students consisted of a teacher, a counselor and an assistant principle from Thompson. These three families kindly volunteered to host the six students. I was part of a selection process and worked closely with these families to ensure the visit was a success, and that our visitors would have a great opportunity to experience the “American Life” with them. I feel the six students enjoyed their visit and they got a little taste of our culture, our traditions, and our food while developing a long lasting friendship with their host families.

I hope the students keep in touch with their host families and in the future for them to meet again where it is here in Pasadena or in Hadano.

【要訳】2017年1月、秦野から訪問団を迎え、6名の青少年のホームステイ先として、トンプソン中の先生方3家庭に快く引き受けていただきました。私は青少年たちにとってアメリカの生活の体験が素晴らしい機会になるようにと、陰ながらホストファミリーに寄り添いました。青少年たちはホストファミリーと末永い友情を切り拓きながら、この訪問を楽しみ、私たちの文化、伝統、食の一部を経験したことでしょう。青少年たちがホストファミリーとずっと繋がり、いつかはパサデナか秦野で再会できることを願っています。



第15号

発行 秦野パサデナ友好協会
事務局 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号
(秦野市市民部市民自治振興課内)
TEL 0463(82)5118 FAX 0463(82)6793
E-mail siminjiti@city.hadano.kanagawa.jp
発行日 2017年3月31日

★経験伝えたい★

今回はパサデナに贈呈したお筆の状態を確認すること、パサデナの皆さんとの友好を深めることを目的に参加させていただきました。個人ではこのような貴重な経験をするのは難しいことですが、50数年もの間、人との繋がりを大切に考え、姉妹都市との友好関係を続けていることをもっと多くの市民に知ってもらい、これからの若い世代にこのような素晴らしい経験をしてもらえるように、訪問したメンバー一人ひとりが広めていけたら良いと思います。

(訪問団団長 相原啓子)



★また会いたい★

「秦野市青少年訪問団及び教職員等海外派遣視察団」18名がパサデナ市を訪問しました。



中高生、教職員、市職員等様々な視点から、パサデナを学んで参りましたが、皆一様に感じたのはパサデナの方々の心の温かさだと思います。

事業としての訪問を超え、それぞれ心の繋がりを培って来ました。

「また会いたい」と、そう思える人ができたことで、次の交流に繋がっていくはずですが、それが今回の訪問の最大の成果であったと思います。

(事務局随員 小泉誠、村上智哉)

青少年訪問がパサデナ地元新聞に!

下記ホームページの#4で見られます。

<http://www.southbeltleader.com/Leader2-23-17.pdf>